

キャラクター名
マリー

— プレイヤー名 —————

種族	人間	種族特徴	剣の加護/運命変転		
生まれ	冒険者	性別	女	年齢	15
冒険者Lv	2	経歴	田舎で育った		
経験点	180		告白されたことがある		
			憧れる冒険者がいる		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	11	器用度	4	1		16	2
		敏捷度	9			20	3
体	7	筋力	12	1		20+1	3
		生命力	11	1		19	3
心	11	知力	11	1		23+1	4
		精神力	9			20	3

技能	Lv.	技能	Lv.
ファイター	2		
ブリースト/ザイア	2		
セージ	1		

技能	技能	基本	基本	基本追加
	レベル	命中力	回避力	ダメージ
ファイター	2	4	5	5
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾	プレートアーマー タワーシールド	必要		
		ランク	筋力	回避力
鎧	プレートアーマー	21	-2	7
盾	タワーシールド	17		+2
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				
回避技能	ファイター	合計値	3	9

一般装備品	(消耗チェック)
冒險者セット	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
保存食(1週間分)×4	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
食器セット	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
調理道具セット	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
着替えセット	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
救命草×3	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

ヒーリングポーション	○□□○□□
羽根ペン	○□□○□□
インク	○□□○□□
白紙の本	○□□○□□

所持金 392 預金・借金 G

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 m	20 m	60 m	2d+	3	9
魔物知識/弱点	先制力		生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+	5	2d+ 0	2d+	5	2d+ 5

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
神聖魔法	2	6			

装備品	説明
頭	
耳	
顔	
首	聖印
背中	
右手	能力増強の指輪・筋力
腰	
足	
その他	

装備品	説明
左手 能力増強の指輪・知力	

その他メモ
彼女は田舎の村に生まれ、そして育った。農民故に姓はない。
彼女は小さな頃から一々少々変わり者だった。誰も興味を示さない学問に興味を示し、男の子達に混じって遊ぶ事が好きだった。
その頃に、ガキ大将からなにやら言われたような気がしたが…どうやら彼女は覚えていないらしい。
そんな彼女に、人生を決定付ける出来事が起こったのは10歳を前にした冬の日であった。越冬を前に凶暴化した魔物が村を襲ったのだ。しかし、それは村に住んでいた元神官戦士の男によって撃退された。普段は情けないその男が見せた勇姿。力ある神聖魔法。彼女はそれが強く自己に焼き付いた。
それ以降、少女はその男に付き纏い、戦い方と、神聖魔法を教えて欲しいと迫った。男は最初は断っていたが、少女の熱意にとうとう折れた。幸い、少女には神官としての才能があつたらしい。筋もよかったです。15になるまで、少女はその男を師と仰ぎ、神官としての修練や戦いの技術、冒險者として必要な知識を学んだ。
そして15を迎えた朝、少女は村を出た。かつての師と同じく、冒險者になるためにー

自動失敗
チェック

□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑯
□□□□⑯
□□□□⑯
□□□□□⑯
□□□□□⑯
□□□□□⑯